

## 車宿跡

毛越寺の東端と観自在王院の西側にある区域は、かつて身分が高い人物を乗せた牛車を留め置くための、車宿として使われていました。

この広場は、石を敷いて舗装していたことが発掘調査でわかりました。

観自在王院を訪れる人は、お寺に入る前に牛車や牛などをここに残しました。この車宿の跡地は、平泉でも当時貴族の乗り物であった牛車が使用されていたことを示す遺構です。